

みんなで協働推進ページ<Vol.20>



AGOOD COLLABORATION YO U&I

COLLABORATION(コラボレーション)とは「協働」「協力してカタチにする」という意味です。

避難所ってどんなものなの?体験を通して一緒に「災害」と「避難所」について考えてみませんか?

避難所に泊まるう

災害にあった人たちが学校に避難した場合、どんなことが起きるのでしょうか。食べ物や水はあるのでしょうか。怪我の応急手当はしてもらえるのでしょうか。わからないこと・不安なことが多いですね。「防災ボランティアあぐい」は、昨年に引き続き避難所での生活を体験できる企画を立てました。「備えあれば憂いなし」です。みなさん東部小学校と一緒に勉強しましょう。

- 日時 7月19日(土)午後5時~20日(日)午前8時 **日帰り参加も可能**
- 場所 東部小学校体育館
- 対象者・定員 小学生以上の防災に関心のある方100人
(小・中学生は保護者同伴)



- 参加費 無料
- 実施内容 身近な物でできる防災グッズ、けが人の搬出、防災講話、投光機設置、宿泊体験、保存食試食体験、防災グッズ展示など
- 申し込み方法 7月1日号の広報と一緒に全戸配布する募集要項の申込用紙に必要事項を記入し、7月10日(木)までに郵送またはFAXで申し込んでください。
- 主催・問い合わせ先 防災ボランティアあぐい
(わくわくコラボ事業担当 柳野祐三)
〒470-2215 大字矢高字三ノ山高12
☎・FAX(48)8876



この事業は「住民税1%町民予算枠制度」わくわくコラボ事業として採択された事業です。

地域交流・異世代交流の場 宮津ふれあいサロン

宮津は緑豊かな環境に恵まれ、歴史と文化を継承しながら住みやすいまちづくりがなされてきました。高齢化が進んでいましたが、近年は若い転入者が多くなっています。新旧区民・異世代交流の場があればとの声が聞かれるようになり、町・大字・地域ボランティアの協力を得て毎月1回、公民館で行う「宮津ふれあいサロン」の活動が始まりました。

開催日は100円で提供するコーヒーなどを前におしゃべりや講話を楽しんでいます。利用者の方からは「あまり会わない人や知らない人との会話がとても楽しい」「保健師や警察の方の話がためになる」「子どもたちの活動する姿が見られてうれしい」などの声が上がっています。宮津ふれあいサロンを盛り上げ、共にふれあい支えあう暮らしができるいきいきとした地域づくりをしていきたいと考えています。



5月のサロン
工作で子どもとのふれあい

次回の宮津ふれあいサロンは、「**たなばた会**」です。

- 日時 7月5日(土)午前9時30分~午前11時30分
- 場所 宮津公民館
- 内容 モーニングコーヒー(トースト付き、紅茶やお茶も用意しています。)
- 参加費 100円(どなたでもお好きな時間にお越しください。出入り自由です。)
- 問い合わせ先 宮津ふれあいサロン(代表 勝山和子) ☎(48)0815



この事業は「住民税1%町民予算枠制度」わくわくコラボ事業として採択された事業です。